

新品種紹介

すばらしい再生力 収量は最高♪ スイートソルゴー

農業全般について省力化ということが大きな課題として投げかけられている。省力化と

これからのトマト栽培

これからのトマト栽培を考えてみると、窮屈な労働条件下にあっても許される最大の限の労力の範囲内でハウス、トンネルによる促成栽培をとり入れることはもちろん、手間の割合からならぬ露地、抑制とうまくかみ合せて行くことと、トマト栽培で労力の一番かかる管理作業の面で、病害防除、

真夏にグングン生育する耐暑性、耐風性のソルゴーは、盛夏時の青刈、サイレージ用として、スーダングラス、パールミレット、テオシントと共に、とくに関東以南の暖地において欠かせない青刈飼料作物として盛んに栽培され、その品種もソルゴー中では、雪印ハイブリッド、アリースマック、黒種在来種など利用されておりますが、今回、後記のように弊社上野幌育種場(札幌)、及び千葉農場(千葉県)において、ソルゴーの優良新品種の試作試験の結果、とくに再生力、収量に一段と優れた特性をもっている一品種が認められ、この品種を「スイートソルゴー」と命名、愈々

二 試験成績

刈取高さ	八呎
播種期	五月二十四日(発芽期六月三日)
畦幅	五〇呎条播
播種量	二ギ(一〇%相当)
施肥量	硫安四〇、過石四〇、塩加一五、堆肥二、〇〇〇(一〇%相当) たりキロ

◎千葉農場(千葉県) — 暖地の場合 —

(B) 2回刈区 (生草重調査、出穂前刈取り)

品 種 名	1 番刈 (8月9日)	2 番刈 (9月27日)	合 生 (10%当)	計 重 (10%当)	比 率
雪印ハイド	3,622	2,080	5,702	100	
3 L 1	2,541	2,580	5,121	90	
C G	2,915	2,540	5,455	96	
A Z	3,002	2,170	5,172	91	
スソルトン	3,082	3,600	6,682	117	
スソルトン	2,228	2,770	4,998	88	

(A) 1回刈区 (刈取9月27日)

品 種 名	出穂日	草丈	葉長	分蘗数	生草重 (10%当)	比 率
雪印ハイド	8.25	260.4	79.8	1.3	6,370	100
3 L 1	8.28	290.5	77.4	1.4	6,320	99
C G	9.20	283.2	71.1	1.8	7,000	110
A Z	8.21	252.7	68.3	2.0	6,640	104
スソルトン	9. 8	309.9	82.9	2.9	6,650	104
スソルトン	8.15	234.3	65.1	4.5	4,110	65

ならず、トマト・トーン処理を行なうと結果数多くなり摘果を行なう必要が生じて来る。本種の着果数は上位花房迄平均しており、それだけ玉揃いの良いことがわかり、腐果の発生も少なく、収穫、選別の手間も省ける。

美園交配トマトいしかりの栽培型

我が高温に遭遇することが多く、苗を押えるために苗床の極端な乾燥状態が続くと奇型果ができ易い傾向があるので、成可く育苗期間を短縮することが大切である。

(1) その1

品 種 名	青刈収量調査(7月23日)				2番刈(9月18日)				1、2番刈合計収量	比率
	生育相	草丈	葉長	生草重 (10%当)	草丈	葉長	生草重 (10%当)	生草重 (10%当)		
黒皮種(農場産)	出穂前	274	95	5,880	237	2,220	8,100	100		
大交配(配)	止業期	257	82	4,560	215	1,980	6,940	81		
ソルトン	出穂前	236	102	6,060	208	3,300	9,360	115		
ハイブリッド	止業期	310	94	6,090	259	4,200	10,290	127		

(2) その2

品 種 名	青刈収量調査(8月12日)				2番刈(9月18日)				1、2番刈合計収量	比率
	生育相	草丈	葉長	生草重 (10%当)	草丈	葉長	生草重 (10%当)	生草重 (10%当)		
黒皮種(農場産)	開花始	376	82	6,180	192	1,710	7,890	100		
大交配(配)	〃	325	86	6,900	208	1,770	8,670	110		
ソルトン	出穂始	330	98	9,000	176	2,040	11,040	140		
ハイブリッド	開花始	354	83	7,800	222	2,940	10,740	136		

二 試験成績

一 耕種概要
播種期 五月七日(発芽始五月十三日)
播種量 七五呎条播
畦幅 二ギ(一〇%相当)
施肥量 硫安二〇、過石五〇、塩加一五、堆肥一、五〇〇、追肥硫安一〇(一〇%相当) たりキロ